

# 第5回 湖翔ヨット倶楽部チャンピオンシップレース

## 帆走指示書

### 1. 適用規則

本大会は、この帆走指示書によって変更のあるものを除き、セーリング競技規則『2016～2020国際セーリング競技規則』（以下競技規則という）、日本セーリング連盟規程、及び実施要綱を適用する。

### 2. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効するまでに、KSYC艇庫にて口頭にて伝達する。

### 3. レース日程

#### 3. 1 レース日程

2020年9月19日（土） 午前10時55分 第1レース予告信号予定時刻  
第1レース終了後引き続き第2レースを行う。

#### 3. 2 レース数

本大会は3レースを予定するが、レース委員会の裁量による。  
なお、原則として15:00以降には予告信号を発しない。

### 4. クラス旗

クラス旗はKSYCクラブ旗を用いる。

### 5. レースエリア

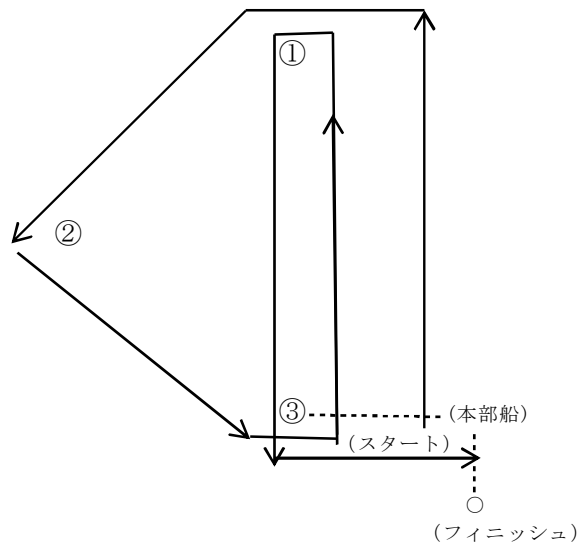
大津市柳が崎・滋賀県立柳が崎ヨットハーバー沖とする。

### 6. コース

コースは、各レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

Start → ① → ② → ③ → ① → ③ → Finish

回航マークはポートサイドに見て回航されなければならない。



### 7. マーク

7. 1 マーク①、②、③は、それぞれ赤色俵型のブイを使用する。

7. 2 スタート・マークはスターボードの端にある本部船と、ポートの端にある③マーク（赤色俵型ブイ）とする。

7. 3 フィニッシュ・ラインは本部船と、その風下にある赤色の丸ブイとする。

### 8. スタート

8. 1 レースは以下の方法にてスタートさせる。

予告信号をスタート信号の5分前とし、KSYCクラブ旗を掲揚する。

その後、4分前に準備信号P旗を掲揚。

1分前にP旗降下

スタート信号は、音響信号1声と共にKSYCクラブ旗を降下する。

8. 2 その他の信号についても旗を掲揚する。  
ただし、641艇（鉄板センターボード艇）は、3分の繰上げスタートとなるため、旗の掲揚はなし、音響信号と音声で行う。（リコールについては音声のみ）
8. 3 スタート・ラインは、スターボードの端となる本部船のマストと、ポートの端にあるスタート・マークのコース側との間とする。
8. 4 スタート信号後5分を越えてスタートした艇は審問なしにDNSと記録される。
9. **フィニッシュ**  
フィニッシュ・ラインは、ポートの端となる本部船のマストと、スターボードの端にあるフィニッシュ・マークの間とする。
10. **タイムリミット**  
スタートして競技規則28.1に従ってコースを帆走した先頭艇フィニッシュ後15分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしにDNFと記録される。
11. **ペナルティ**  
競技規則第2章の規則違反に対するペナルティの履行は競技規則44.1、44.2を適用する。
12. **抗議**
  - 12.1 プロテスト委員会は原則として抗議を受け付けない。
  - 12.2 レース運営上、抗議はシーマンシップに則り、当事者間でペナルティの履行と確認をもって解決するものとする。
13. **得点**
  - 13.1 本大会は1レースの完了をもって成立とする。
  - 13.2 昨年に引き続き、ハンデなしのガチンコ勝負とする。  
ただし、641艇（鉄板センターボード艇）は、3分の繰上げスタートとする。
14. **安全規定**
  - 14.1 リタイヤしようとする艇は、速やかにレースエリアを離れ、リタイヤの意思を本部船に伝えなければならない。
  - 14.2 レース艇の乗員は離岸してから着岸するまで、ライフジャケットを着用しなければならない。
  - 14.3 レース艇が自ら救助を求める場合は、本部船に対して片手を高く上げて振る等の合図を送ること。
  - 14.4 本大会は倶楽部レスキュー艇を本部船として運用するため、救助作業の開始が遅れる可能性が高くなる。早急な救助が必要な場合は、各艇が第三者への救助依頼を行う必要がある。
  - 14.5 本大会は救助艇を配置することができず、速やかな救助体制がとれないことを通達する。艇がスタートするか否か、またレースを続行するか否かの判断は各艇が行うものであり、艇とその乗組員の安全に関する全ての責任は各艇にあるものとする。
15. **賞**
  - 15.1 第1位から第3位までは賞賛される。
  - 15.2 特別賞が授与される場合もある。
16. **責任の否認**  
この大会の競技者は自分自身の責任で本大会に参加すること。  
主催団体、及びこれに関わる全ての団体、役員その他全ての関係者は本大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

以上